

千利休 (せんのりきゅう)



写真出典：平成 28 年度版堺市中学校社会科『わたしたちの堺』P42 堺市教育委員会

1522年、堺の商人の家に生まれた茶人。10代のころ、堺の有名な茶人である武野紹鷗(たけのじょうおう)に茶の湯をまなびました。利休は紹鷗(じょうおう)のわび茶をさらに求め、茶の湯の作法をさらにかんたんにし、「わび・さび」「一期一会(いちごいちえ)」などの言葉で伝えられる日本独自のわび茶をつくりました。

Q. 茶の湯はだれがはじめたの？

A. 珠光(じゅこう)がはじめたわび茶[出典：茶の湯からCHA文化へ http://cha.sakai.ed.jp/tya/about_tya.html]が、千利休(せんのりきゅう)によって、今の茶の湯の形になり今日まで引き継がれているよ。

Q. 千利休(せんのりきゅう)って政治にも関係しているの？

A. 利休は織田信長(おだのぶなが)の茶頭(さどう)[お茶の世話役]として活躍(かつやく)し、信長の死後には豊臣秀吉(とよとみひでよし)の側近(そっきん)として発言力をもったんだよ。でも秀吉の怒りにふれて切腹(せつぷく)したといわれているよ。

Q. 千利休(せんのりきゅう)にまつわる場所はある？

A. 堺市には、千利休とつながりのある場所が数多くあるよ。千利休屋敷跡(せんのりきゅうやしきあと)[堺区]、千利休のおほか[南宗寺(なんしゅうじ)・堺区]は、文化財(ぶんかざい)として保存されているよ。

また、利休によって大成(たいせい)された茶の湯が、利休の系譜(けいふ)として、「表千家(おもてせんけ)」、「裏千家(うらせんけ)」、「武者小路千家(むしゃのこうじせんけ)」として今に引きつがれているよ。

大仙公園[堺区]内には、茶室である「伸庵(しんあん)」「黄梅庵(おうばいあん)」「ともに国登録文化財」があり、市民にも公開されているんだ。

出典：堺市ホームページ[2012/8/15 現在]

http://www.city.sakai.lg.jp/kanko/kihonkeikaku_an_11.html

平成 28 年度版堺市中学校社会科『わたしたちの堺』P42 堺市教育委員会